

J R 東海労ニュース

No.1538

2011年3月14日

J R 東海労働組合

東日本大震災・大規模システムの相次ぐ崩壊！

被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

救援活動に携わっている皆様に心より敬意を表します！

私たち J R 東海労は全力を傾注してやるべきことに取り組みます！

3月11日、東日本を襲った巨大地震は、想像を絶する被害が明らかになっています。首都圏の機能が麻痺し帰宅困難者が多く発生するなど、過去経験のない事態になりました。電話が通じず、電気、水道、ガスなどのライフラインが途絶しました。また、原子力発電所の安全神話が一挙に崩壊するなど大規模システムの崩壊があらわになっています。

組合員・ご家族の皆様、J R 東海労組合員の被災の状況は今のところ届いていません。しかし、一部家屋の破損や東北地方などの実家、親戚などと連絡が取れない組合員や、実家が非難している組合員の方などもおられます。J R 総連に結集する組合員においても、J R 東海労の組合員などで連絡がとれない方も多く発生しています。今こそ「団結と連帯」を強化し難局を乗り越えるために奮闘しなければなりません。全組合員の皆様のご協力をお願いします。

一方、業務に就いておられる組合員の皆様、本当にお疲れ様です。心より敬意を表します。とにかく安全確保を最重点に取り組んで頂くことをお願いします。また、組合員の皆さんから、多くの問題点が報告されています。津波警報が発令中であるにもかかわらず、東海道新幹線を通常通り運行することに関する危機感も寄せられています。今は、全力で日常生活を一日も早く取り戻すために奮闘しなければなりません。会社対応の問題点など状況把握をお願いします。安全上問題であると考えた場合は、直ちに会社に申し入れます。報告・連絡・相談を密に奮闘しましょう！まだ、頻りに余震が発生しています。特段の注意を払い冷静に対応することをお願いします。

J R 総連に結集する組合員・ご家族の皆様、この非常事態を「団結と連帯」で乗り越えましょう！